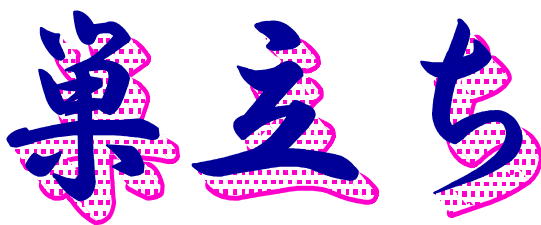


第 1 2 号

令和 3 年

3 月 2 4 日 (水)



加東市立社中学校

生徒指導通信

発行者

植野 謙作 (生徒指導)

1 年間の成長を感じられた 3 学期

— 支えてくれたみんなに 「ありがとう」 —

コロナ禍で例年と異なる状況の中、3月10日(水)に第43回卒業証書授与式が無事挙行されました。1, 2年生の皆さんにとっても残り数日で進級することとなります。卒業式の答辞にはたくさんの「感謝」の言葉がありました。「ありがとう」と言って卒業できることは素敵だなと感じました。1, 2年生の皆さんにとっても、きっとたくさんの「ありがとう」で溢れた1年になったのではないのでしょうか。

さて、3月17日、18日に1年生が県立嬉野台生涯教育センターへ校外学習に行ってきました。2月に実施予定であったスキー教室の代替行事として計画したものです。前日の学年集会で、「集団としてのまとまりや集団に貢献する責任感を伸ばせるように。」と先生方の話を受け、「みんなで校外学習を成功させるぞ」という意気込みが感じられる行事となりました。また、卒業式前には、2年生の新生徒会が主体となり「3年生を送る会」を計画、実施してくれました。それぞれの学年で

行事を通して、チームワークを高めることができました。このように最上級生になる決意や新入生を迎える意識が出てきて、自覚が見られるようになり、頼もしく感じます。いよいよ進級しますが、来年度も「向上心を持って、なりたい自分になるために」を追求し続ける皆さんの活躍を期待しています。



～3/10 第43回卒業証書授与式～



～1年生校外学習 HAP体験～



春休みは新学年の準備期間 ～修了式 学年代表より～

私が3学期意識して取り組んだことは生活リズムを見直すことです。見直そうと思ったきっかけは学年集会で「スマホについて考えてみよう」というスライドショーを見たからです。はじめに取り組んだことは、①早寝をすること、②勉強時間やスマホを使う時間を見直すことです。早寝をしたことやスマホを使う時間を少なくしたことによって、今まで起きるのが大変だったことがとても楽になりました。逆に勉強時間を増やすことは私にとって大変でした。いつもなら学校で出された課題をやって終わりでしたが、プラスして自主学習もするようになりました。正直、気を緩ませたらすぐに楽な方向に逃げてしまいそうになります。ですが、4月から3年生になるので気を引き締めようと頑張りました。3年生になっても後回しにせず率先してやっていきたいです。そして、学年全体として、1つ先を考えて行動できるようにしたいです。



【春休みの生活について】

3学期が終わり春休みに入ります。春休みは、宿題も少なく自分のしたいことができる期間です。学習で不安な教科や復習が必要なところは、計画的に学習をすすめることが大切です。また、少しずつ暖かくなり部活動もしやすくなります。学習と部活動を両立させて、充実した春休みにしましょう。4月から新学年で良いスタートが切れるようにしましょう。

生活面では、春休みのしおりの中に「春休みの生活について」、「加東市中学生統一事項」をよく読んで、決まりを守って規則正しい生活を心がけましょう。

保護者のみなさまへ

学校からお願いすることが多くありましたが、学校の指導に対して、ご理解とご協力を頂きありがとうございました。問題が発生しても、学校と家庭が同じ歩調で指導することで、生徒たちは自分の行動を振り返り、次につなげることができました。生徒たちが3年間で大きく成長するように、今後も学校と家庭が連携し、協働的な指導ができるようにご協力をよろしくお願いします。